

# 大森の未来を考える シンポジウム2018

(第1回講座)

2018  
11/25  
AM10:00 ~ 12:00

## 各地の取り組みから 私たちの「まち」を考える

早稲田大学の卯月盛夫先生をお迎えして  
これまでに取り組んでこられた「まちづくり」について  
お話を聞きます。 ※参加者とのミニ意見交換も予定しています。

公開のデザインとコミュニティ  
空き店舗を  
地域でシェア  
する事例をいっしょ  
に見よう

1953年(昭和28年)東京生まれ。早稲田大学 建築学科、同大学院  
修士課程修了後、ドイツのシュトゥットガルト大学大学院博士課程留  
学、ハノーバー市・シュトゥットガルト市都市計画局勤務、トリー  
プ教授主宰の都市デザインアトリエ勤務。帰国後、世田谷区都市デ  
ザイン室主任研究員、世田谷まちづくりセンター所長、1995年より早  
稲田大学教授、早稲田大学「参加のデザイン研究所」所長、博士(工学)、  
一級建築士。  
主な研究テーマは「市民参加のまちづくり」「都市デザイン」「ドイツ  
の都市計画・都市政策」等。  
主な著書「認知症高齢者 中庭のあるグループホーム」(編著) 朝文  
社 2009年、「都市づくり戦略とプロジェクト・マネジメント——横  
浜みどりみらい21の挑戦」(共著) 学芸出版社 2009年、「子どもが  
まちをつくる——遊びの都市(まち)——」(共著) ミニ・ムンヘンからのひ  
ろがり」(共著) 朝文社 2010年、など多数。

卯月 盛夫 先生

**開催日** 2018年11月25日(日)  
**開催時間** 午前10時~12時  
**会場** 特別養護老人ホーム大森4階ホール  
住所: 大田区大森西 1-16-18 (大森8中学校が近い)  
**募集定員** 50名(申込先着順)  
**申込方法** 下記のアドレスにメールで申込み  
[info@fuboren.net](mailto:info@fuboren.net)  
**参加費** 無料

※次回以降の取り組み予定  
1/27(日) 大田区NPO・区民活動フォーラム  
ワークショップ  
2/23(土) おおむりのまち—ものづくり懇談会—  
大森学園高等学校  
2/17(日) 災害時高齢者生活支援講座  
特別養護老人ホーム大森1階  
3/未定(日) まちづくりシンポジウム  
(開催日決まる方がはります)

主催: おおむり・まちづくり協議会 後援: おおた区民活動団体連絡会  
※このイベントは大田区地域力応援基金助成事業の一環として開催されます。

11月の

地域包括支援センター

大森トピックス



## 大森の未来を考えるシンポジウム2018(第1回講座)が開催されました!

住民参加のまちづくりとは?卯月先生から、事例としてヨコハマ市民まち  
普請事業、世田谷まちづくりトラスト事業、新宿区こどもの参画支援事業、  
こうちこどもファンドを活用したとりくみについてお話いただきました。  
一軒のカフェや空き家、小さな公園が人と人をつなぎ、地域を変えて  
ゆく…。講義の後は希望者との座談会。時間をかけてコンセンサスを得る  
ことやワークショップの重要性、蒲田さかさ川通りリニューアルの話な  
ど、時が過ぎるのも忘れて熱い意見交換ができました。

3月には地域の方と  
包括支援センター職  
員をパネリストに、  
まちづくりシンポジ  
ウム(第2回講座)  
を予定しています。



### ～ 参加した職員の感想 ～

空き店舗や空き事務所を利用して居場所づくり、多世代交流をおこなっている事例。バラバラだ  
った住民が同じ目標を持って活動し始めたことが、地域の防災・防犯・福祉を考えるコミュニ  
ティ組織に発展したという事例。印象的なとりくみが満載でした。地域包括支援センターが地域の  
皆さまとまちづくりについて一緒に考えていくための視点や、住民自らの力で課題を解決するこ  
とができるよう、とりくむためのヒントがたくさん学べました。(見守りささえあいコーディネーター)

## 11月11日 介護予防教室（健康講座）

大森三丁目連合町会しみん救護隊の皆さんにご参加いただき、口腔ケア健康講座、認知症予防脳トレをおこないました。



おももりキャラクター

「ひまわりん」



## 11月16日 つながる講座【転ばぬ先の法律知識】



「終活笑百科～知って得する遺言・相続～あなたはどこまで知っていますか？」という内容で、弁護士さんによる講義とグループ懇談会、個別相談をおこないました。

## 11月24日 認知症サポーター養成講座

### 認知症サポーターとは？

- 認知症について正しい知識と理解を持ち、地域や職場などで認知症の人やその家族に対して、できる範囲での手助けをする人のことです。
- 大田区では2万5千人以上の方が養成講座を受講しています。
- 小中学生向けのテキストもあります。
- 詳しくは地域包括支援センターにお問い合わせください。



受講者には、認知症サポーターである目印の「オレンジリング」が渡されます。



今回の受講者 地域学習支援教室「いるか」の皆さん